

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年5月28日(2015.5.28)

【公表番号】特表2013-541378(P2013-541378A)

【公表日】平成25年11月14日(2013.11.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-062

【出願番号】特願2013-533127(P2013-533127)

【国際特許分類】

A 6 1 M 11/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 11/06

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年3月27日(2015.3.27)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0034

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0034】

図3は図1と同様の図であるが、移送通路の第二部分18及び排出オリフィス19を示すようにインサート17が切断されている。また、エアロゾルキャニスター(図3では不図示)のバルブシステム8を軸方向に位置させるために、液溜め部15はシステムブロック11の受け部よりも細いことがより明確にわかるだろう。インサート17の端は放射状のフランジを備えており、そこから弾力性のスリーブ20が、移送通路13の第二部分18及び排出オリフィス19と同軸の関係で延在している。弾力性のスリーブ20はソケット16と締まりばめになる。代替的に又は付加的に、インサート17は、システムブロックに形成される対応する手段と係合するように、例えば、ソケット16の側壁に形成された対応する環状溝に係合するよう配置された環状フランジのような(図4のフランジ21を参照)機械的なロック手段を備えてもよい。